生物 01 本 年 企業 八日天津愛電の依の四二十八 神地上の源來から宜傳文을接 態合当めけ※軍の心の公同時の 態合当めけ※軍の心の公同時の 期時已陸軍軍用電級の範断可 別日中日司

十三石四斗三升五合、秦州 大斗一升五合、秦州 十六百七十八石

十月十九日附本教第一千五百十一號三郎事中當局의忌諱の抵膺当の護管禁止의庭分る當の交叉之該記事即ら開除が立ち吹기之該記事即ら開除が立ち吹기之該記事の A

と四千二百三十三石八斗五升一合の豆被が吹合の反称の約1点十二石八斗五升一会看加がい濁油二度七千八百八十六石五斗六升五合、驀洒一萬四千九百三十一石二斗三升の連め吹き中此騰遊額当垢加む原因。 と監督の周到並結果の表せぶの

○○○ 學等 除產備

는

避牟良 蘇尼藥

丸佛

에에輝

ジナ入日威ン 黨 農 佛國心勞農霖國全 領 認 承認
け
気

「整面の観査経験を制在やコ島から十一月上旬影響の世界が安けコヨナの旅行の影響の観めの大提議を事件省公式の表現のでは、「大きない」という。 八日酸) 題의書面會調查五对 英國勞働黨領袖七名 五十八萬三千七百八十 **- 必要認識の引事品な** 十一萬九千七百九十七

(京電) 音少年訓練3件で、京電) 音少年訓練3件で、京電) 音少年訓練3件で、其他に青少年訓練3点長中解解 当是与の決定が기里安協界 中年度早日實施が、一年現役兵(師職學校 上世世中の決定が기里安協界 中年度早日實施が、工作の決定が기里安協界 中年度早日實施が12至決定可能 10世界の中間線 10世界の中間に対象 10世界の中に対象 10世界 11年三百五十六萬七千八百九十五萬の三千七百八萬八千二百六十二百六十二百六十二百六十二百六十二百六十二百六十二百六十二百六十二百五十四國の 2整理総 百四十八圓和海道島帝國大學 圓い中口라 九萬八千九

督府行財整理。

豫約新聞電報

近近取扱開始

籍

界

에

州

は東京電)朝鮮總督府所管行 財政整理に總額二千五百萬圓の 中整理의內容の行政各般の頁한 中整理의內容の行政各般の頁的 可以為完計との許ら日東第四條留の依む 可以為完計との許ら日東第四條留の依む 一千萬圓の大體三大廠省以及的 一千萬圓の大體三大廠省以承認 一千萬圓の大體三大廠省以承認 一千萬圓の大體三大廠省以承認 一千萬圓の大體三大廠省以承認 一千萬圓の大體三大廠省以承認 一千萬圓の大體三大廠省以承認 一千萬圓の大體三大廠省以承認 一千萬圓の大體三大廠省以承認 一千萬圓の大體三大廠省以承認

三鵬査高進行当方針の厳様と来通常議會ダスのにの関連を表す。

夏行豫 筭總額

京談教員講習會

本。 日露交涉山

中國政局の對おい、英米三、配置骨的活躍。開始おおい、英米三、 平環府出生의朴某는、全盗賊可専門業者の中、被害牛小製百頭の場が80円にむけ、沿名にお言いけ

인結 京城府南大門運鮮銀前

一並慰安品近代的流行品期於一 京城**興路二丁目一〇〇** 特假八十錢 Tî. 但地方注文에七多小先金是要替 都散寶商 京城府仁寺 京城府南 全價 合 主務 金号本院の竹真槍主 成 百 一圓三十錢 内事門藥院 四番地鹽路里門內

百八 一〇六番地 通 台



度上5時間は八十五年 ◎더욱 히 を類草の対策人寫**め**く 滋味以上寫眞術 지구포피무신은◎

다누 구 될나

・ 書籍 登 む 同業者及行賣商品 特別廉價豆 實御提供! Ş

羈王의

名聲の

날

E

嚇

○別では、日本では、日本では、日本のではは、日本のではは、日本のではは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは

之良策 ◇ 神器で図水土へ服が 策令

◎主

叶心

0

五十三萬四千六百四十 十八萬八千八百三 二萬九千

▲三矢寮務局長の三野二十九日方面舎巡観中の日サ二十九日

三矢豪務局長の『菩薩의心の三矢豪務局長の『菩薩의版地学、関魔의版地学、教育の成地中立、対ない、摩官の成地中立、対ない中国のののでは、 自

▲ 趙昭 徐氏 腹腔炎の宝豆へ治療中の豆바十月二十八日卟沓

一受寸虫神樂 式

が返

舖

次試用が、

오

六十枚一組

沒料

宴會餘風旅行散步時業務執行唯

光化

Q.

拾 個人拾 錢 二十個人或拾錢 仁慈筛 術悲乎

定

靈蘇先

八A對零。慶勝

慶法第二回野球職은二十六日開 職日の八 A對案Qi 慶應軍이大

兩軍吵刮리스라軍中村。三田

得{스 0 0 0 0 0 2 0 3 I=6 點{叶 0 0 1 0 3 0 0 0 0=4

演藝野球終了

優幣은計田。歌舞

日本演藝界運動協會主催의全日

行中降雨豆因から延期中이三山

지난二十六日에次勝을마치엇는

叶遂司優勝은蒲田伊優圏에게도

蒲田伊優 10 浪曲 1 (一部)

歌舜伎座 8 白活 2 (二部)

一部七直接但優二部七關係者)

三田稻門庭球七

5田。 科門對抗秋季庭球職은

十六日午前九時早已大森王三에

延期에分七三十一日午前九時早

리同校庭에 分校内 秋季大運動會

少年野球大會

朝鮮體育協會主催의少年野球大

舍七來十一月二日午前八時半早

二十六日에大邱公園球場에另第 二回職을열어八對一로雪辱

全朝鲜蹴球大會第一日(午前九

러麗山華鐵球場에서行한다고

를뜨다고

叫

村口이야軍小野。森

勝하ぐけ고

- 洞公曹等의五校이中中學團은培 | 『스리』到『다이の』 | 秋季野味戰은

幽球大會七今三十日至刻幕을智

環崇德。壽松公普。永與公普。 齋

材高普。敞等。平壤高普。徽文高 普•光成高普•定州五山•中央高 普。埕材學堂。咸興永生。協成。普

成高普。高敞高普等十二校이円 青年團은佛教。修養。健康。 普專

全平壤等五低區體呈合二十二團

體이中이數기昨年大會외깃日한 口昨日午前十一時习體育會列系

—◇小學團◇—

一◇中學團◇一

徽文高普一平溪高普

培材高普一培材學堂

光成高普一儆新學校

中央高普一定州五山

咸與永生。協成普成。高數高普

一◇青年團◇一

佛教青年會一全平壤軍 普事。修釜。健康不戰一勝

二茲加團體의二百九十名은列을 ス)の大會場인貞洞培材運動場の 入場式을攀行하立이어分競技と

小學。中學。青年의第一回豫選戰

부러二回戰順大로開始할러이다

第五卷

-----四回外 マン經過-----

回(小)(中)(青)

紛騷弖中止 徽文 戊午 徽女

培材

早期了引。云殿宋殿은二十六日午 後二時半早大球場川分行한비三

佛致

佛教

이브리 서 실로난화한 형편이 이브리 서 실로난화한 형편이

廿處派出所廢止

公司(山形市)子外

官隊

優勝은어데로!

を発きる

平壤层德小學一壽松公費 永興。光成。齋洞公普不戰勝

加度體プロなの用級的結果

다사 지박명고자 한 청호의말으는 조신류直職 이대 보더 오페푸(吳佩罕)에게 투항

에

三愛

所澤間

室에

다린창당(재國洞)일백산십일 다린창당(林昌南)의집에류숙 다린창당(林昌南)의집에류숙 (康武略)는디주인산중대길 (康武略)는디주인산중대길 (康武略)는디주인산중대길 (宋武汉을 비리히 차커가지고 당긴것을 비리히 차커가지고 당긴것을 보리 도주하였다는

하

의

무사조차하고 막자조차하다 바재 電災)등재앙이가지각 을 모죠리 짓밟아버리어서곡 은 말할것도업거니와 김장죠 의 기사하고 먹을것도업

馬山の健機音樂

몍기죠합의연주회

**亚部
に
ス
か
망**

보통 모 의 청 역 호 는 어디에 손대 본 등 포 의 청 역 호 는 어디에 손대 한 한 한 에 의 한 이 이 은 이 다 에 손대 한 한 이 한 이 를 하기 조후 가 하이 이 를 하기 조후 다 나 며 성 하기 조후 다 나 며 성 이를 바이 만 이 이를 사람이 만 이 이를 사람이 만 이 이를 사람이 한 이라는데 조금 도 등이 나 나는 중이라는데 조금 도 등이 한 수 이라는데 그 중 이라는데 그

급민의 괴교통포를의하야 각디 하는 런트보도하는바이나와 경 하를 조직하고 방금대대덕으로 활 등등조직하고 방금대대덕으로 활

南山臥龍堂焼失 **仏聖ら出め本書見出刻**

中全해는 약류백원 이라더라 변환 (金寶王 의 대장실색하여 공연합물이 나자그주인 검선옥 명선생의 화상을 설버라고불 지수이로 위하는 유흥진 (升興 전 이 고용이로)는 유흥진 (기계 하다가 잡바귀서 머리와열골파손 에 중상을당하고 못や청의원(京

수암면하상리 (始興郡秀岩面下上里) 삼백이십오번디사는 지산동(金代元)이 급년으리칠월초 이름날에 고양군동강면 동막하 리(高陽郡龍江面東幕下里)이백 구십번디사는 지선동(池蓍奉)의부자(父子)에게 뜻번 어디마 가성당의의 속해가성급이로 일백이십삼원을 내이라고 수일권에 지선당원을 거 등데 구성다다다 治療費号請求

시흥군

◆中折帽 **大三耳**

主義皷吹

旅團司令部

機派出所 鐵路五丁目大門警察署管內

弼 荔

종로 사 안 해 서 터 진

雷管發見

避身

자실하하는 인신의추可(指 왕) 첫 첫 월의 변형을 ' 는기는 기본

전용발한다유해 식집되는 환산 의보가보기서 귀여운 사내아이 한명을 나눴는바 사산이그즉시 로쪽보되면 환산인 영국로보사

판학교에서 퇴학을 당하는동시 로요사이 구세군사회에서는 콘 이야기거리가 되여 있다더라

부터실시함

◇초불에새가된

년산와룡당

《恩河派出所等。 经分额 医多种性 经分割 医多种二丁目虫

永榮町町町

堅志洞 等於河河流出所 樂園洞

소대時時の豆啡早時日本外的外

K托金千圓

の米園かり受付到最大作品を表面がり受付到最大作品を大きませた。

次子: 南益陰十日 時身死茲以計告 甲子十月一日 又 趙

振替口座京城 六二九九電話 光化門一五九六

이다자는 수년권부터 송도자동 이것가운배는 집절 돌려가게된 의민불명성인의 아니라 당 지자인 을미친쟁이나일이라 아니라 당 지지 의본에서 주국에 출병을한이 대로세간에 무 스란리가 나느니 하야가진 동설이 나이나를 가 세계가 다 막게 가나면 '엑구!라리다!라지 목실을 도 워진령은 민간에만사용 되는가 취건령은 민간에만사용 되는가

一島でなる。

(村永根)은 アグラン ラリがや

국의 라도를 의심치아

小學生의

(古이라)의 배 **大** 北極終節長)의 부임파동사에 사전병사에 난호아서역십개 기리는십리로부터 십오리外

합에 서도 이에찬동하야 자긔들 도삼백만의 긔근동포를 구해보 건게신문지 도후원으로지난이십 용일 철일당의간 마산수좌 (察 年号

다 신구통하이대 규정함에라이 첫 보라 함께수 하면 이 하면하며 한의통정한도 다수히 모하면하 더라(다산)

鐵工組合講演

선의원의의

지내봉래당(塞萊町)에사무소를 단거울릴광조한(勾울鐵工組合)에서는 오타십일월의일에 지내증안정단회관에서 강영회를 연다는데 영대와 영사이시당인주주발표하리라더라

설교할때마다주의 를선전

瞬圓成社

◎活劇鐵火의부라이从

引成入府

世田百六十餘名叫來賓學父 問題號的實集한中的肚快的 記念の七十餘圓明遠於是進行的失口 回響經點射察 京畿道高陽 問門競技是進行的失口 回響經點射察 京畿道高陽 時上記小泉署長統率下 別方時早記小泉署長統率下 別方時早記小泉署長統率下 別方時早記小泉署長統率下 別方時早記小泉署長統率下 別方時早記小泉署長統率下 別方時早記小泉署長統率下

紹介令

유거합대로 용실하고 있었스나 마출내 이래서는 도커히소원을 의울배가 업겠다고 아죠돌마함

그것은 다른일이아니다 어느

때 동도 팔기를급하여 잇습이로인 제든지 차자올권리는 잇지마는 그림에는 참고잇는사람이 리자 다른 제마음대로치고 합리이닷가 다른 해보안 즐겁이되다 그런이로

事件會定期總會 釜山青水田定期總會 釜山青水田定期總會ニスセニナル田定期總會ニスセニナル田定期總會ニスセニナル田定期總會三召集하ら及至臨時總會三召集がら上刻合の豆路時總會三召集がら上入中。



一、支局의管轄區域

論山郡

江景

第**金**員 林

愛局長 吳 支局員의職氏名

者者 孟朴

의교 목장(敗場)도있고 만동나무와 참나무의들으산림도 있다 무와 참나무의들으산림도 있다 당백년살더라도 실치 안하리라 성하이나서 차라리발과이나 할 가하고마음을 움직임 때도 있다고 전상을 하여보다가이란것이 그 그 한 첫을 때도 있다 그러나 경험 때도 있다 그러나 경험 때문이다 즉시마음을 돌리 기시에 자기집당이었는 사방경에 자기집당이었는 사방경

三、支局의位置 ₹ 四 支局의名稱 支局의管轄 は

おいかり 支局 会設 はか 大小 2 は で かか ハ 名 全 分 で か か ハ 名 全 分 で か か ハ 名 全 分 で か か ハ 名 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か ハ る 全 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と 分 で か か れ る と か か れ る と か か れ る と か れ る と か か れ る と か か れ る と か れ な な と か れ る と か れ る と か れ な な と か れ る と か れ な と か れ な と か れ な な と か れ な な な と か れ な な と か れ な と か れ な な な と か れ な な な と か れ な な な な な と か れ な な 文局長 徐 丙 費 順天郡 邑內 支局長 朴 錫 圭 汝局員의職氏名 順天郡 壹圓 支局

京城西大門外孔儋里一七〇

各種裝飾用工一

優勝旗用部分品

本特的店員願うせき氏せ三級切手員対人的心服を対外の事票是添付的い至急も照合的外の事票是添付的い至急も照合的外の事票是添付的い至急も無代進呈的なりの金額の三四時号の論か立百發百中の金額の三四時号の論が正百發百中の一大一日 の君 公司長 2

 棚 緞 布 木 都散賣 湖西織物公司

四友 洋靴 (鋼路四街里)

京城府鍾路二丁目 領域最後には、現場では、 経営はや型間はに美麗なに買 的響然 意言决めコ獨立の三 日の不替のハコ金加 (地方代金引換迅速研磨な) 愛護の

到今 おい 間 遊 瀬 河 い る 弓 山 今 般 おおイタト主従い関係外財力의 不膽の豆有鷺豆米密が鉛口在再

お外間接の로偏蒙な名四海

英局의名開

祉

告

支局의管轄區域

同의

位置

局員의職氏名

陽

郡邑

內

最新式洋靴

專門製造並 附屬品一式

対二十年에近並星霜追職工の豆從事 龍愛弖直接の三報答三分から心盟 人巴本以市民各有名洋靴店 8 食位当

星眼堂

京城鑩路二丁目

◆五個以上注文時已沒料量自携◆

念題五十段

第三號 狐、獐、狼用 第二號狸、獅、狐用 第一號 雁、雉、鼬用 第二號 大虎、山猪、鼠用、拾 圆也 第四號 鬼、山猪、豹用四層四十餘 純鋼鐵捕獸器 二圓五十錢 一題四十錢

米 國

어, 어, 2. 콘얼

장에지

정영수의

は今世

学人外の日8分

학문에는 공 로 널어려 ³ 겨란 딸이 ³

句 M

八奇緣

E年其他集會◇

△詩村(第一卷)節 **隆**氏의主幹 ○呈滋味以上新詩臺灣數한次記 明目次上가合例 라上景、铝에서 主葉頭、公로만是動物、织求景的 可见尖、畸野에서、가을 Uと다 世話의世科、菊花의 옷은 가을 바 号、방이号、生 Y 死 ? 共他定價二 十五錢、發行所京城府慶雲洞九

다 그린데가 몹시도 이가난한 집 다를봇들이서 어쨋던지 당의손 이로들어가지 안토록하라고 당의손 단신 사람이다 경험의 다친이 다 지역에 되어 한지 하다고 하는 지 그의 무정이는데 하다 기 시작으의 모친이 가지 아이 한지 이 한지 아이 한지 이 가지 이 이 한지 이 기 집을 타어질심이 다 지 이 기 집을 다 시원으로 다시원으로 다

설상호가 현택거리고 달려와 서 형에게놀라운데을 발하였다 그는 남의수정을 위조하였는데 그귀한이 되었순~ 지금일만원 용주지아니하면 감옥소로 갈수 방계 업다고청는것이다 만원이 라는코도이 첫터케 지영의임이

방계 업다고하는것이다 만 음주지아니하면 감옥소로

成約中送死救助の関わら 同定期總會外지仍任 現在任員の第 連撤會員의賃銀引

무가의소원 의가조코 훌륭한집이 누구의집 이냐하면 누구나 한경이 누구의집 이냐하면 누구나 한경이 누구의집 가 대대로사는집인데 평양부병 무보다도 정치가죠라 부병두 와가리 웃둑솟으ੁੁ주인아니나 평 와가리 웃둑尖으ੁ주인아니나 평

면의배가트면 어젯던 주인되는 기사 변화에 가르면 어젯도 한 첫 다 만원 약 호를 한 첫 다 만원 약 호를 안하면 지나는 그는 아주 안해도 한 자면이다고 뿐아니라 무엇을 보면지 자면이다고 뿐아니라 무엇을 보면지 하면이 되는 이 사람이다 등에 지하는 이 사람이다고 등에 가입다고 함께 가입다고 함께

二、支局의位置 鳥 致 险 燕岐郡 吳 院 鉉

致院 局 俊

スピニ十三日(木曜日) ピカー|| 回校長以下四人의教員引率|| 山鰯日新女郎校生徒三十六| >地方人事消息◇ 役朴容緒、佛崎鼓、李鯔生

対震量可比コ

(의) 기리아름다운 전쟁을남의 속에너라니의 하고부르짓고는자 과가 자리의마음을 단속하야더 육원리를 내어가지고 몰아온다 대 그도남편을 비로 의지할곳이 이웃다 한사람은 모청거리가 두사람 이웃다 한사람은 모친의죵매인

今般本支局의位置言

日報高陽支局自 面孔德

朝鮮日報社自

各種既製品在庫品豐富優勝旗用部分品 類 御問屋 京城黄金町四丁目 **御申越大第定價表沒是**

でや
上學者
い
当
ら
に
可
上
可
上

건정을切치지말일이라

多大한努力을 要합니다 の外アラの三個係曼遂行

の라도卒業以長か면吳資

日本國法律圏生徒のせらかその

用

舎試営必要が無おオリss 新聞紙 めがから統語三路港のブラロス

のアな困難からい 의妨街の留と可限がやと 〇、〇一巫也高けつ、〇 法律の犯かとか合う吗? 目治一人의本館留ら三만 の気合して 批准

高

い

八

天

お

に

リ**小高等数**育의統計表言作
あ 足면所謂文明國中の分日本の第 一法律學의生徒プピライ

决三多二十 二司十刑 되었도다 科大學、商科大學,或已各專門 學校長의生徒들調査が中央今日 始め法律の中海耳の叶口哲則吾 む方面のダス国かのニよか四目 コ次の比의自治宗が對から如何 本은比較的法律의生徒가만豆叶 自治의倫理化 〇法 天氣引入草感の有かい妙か川田 可量今の豆拉がコエム平内怒が 上列表現日と各種의世想と맛以

東天

元の一日の全田では一大神社

二木豆

章 第 00、10日中国金

14,00

得望事業の計製信が七次の외叶

假囊的 0 呈世界的成功 4 健

古上別法の題が入るらして

治의法理的方面の頁がは倫理的

一一日 医对口卵的犯处 他三可量的山口

山服が追求人と自当 一方の常石石を設置 ハゴな多叉対スト島自 石宗心法が簡單からなる 5. 计 一 及 出 的 一 出 的 口 叶

治亡人의本能

いつのリア法律の質がのこれでに見引いては、 併足8 の次の進行되刃長ならけ

アの、ヒス中星一氏七奇妙を衝撃 術

보면凝累の俄闘が立騎天白日舎 의際線が拜か四星一氏活動力。 **口도仏悉中の印豊鶴中のシ不愉** 急山町風一氏のブ服從む叶立生 快並感の現在狀態라一次星一氏 接む中旬からい何故のよか四十 七只今曾公司以次,是一氏可对

の中立信用室子サ州の合いい、管利事業平社會奉仕의併行會目的のの中立信用室子サ州の合いい、其席上の後藤子館會主로朝野의民等部の力舉行되受合いい、其席上の後藤子館會主로朝野의民等部の力舉行되受合いい。其席上の後藤子館會主로朝野의民等部の対象行列受合いい。其席上の後藤子館會主로朝野의民等部の対象が思想平高大が理想や必可一般社會の對立一大維持の受調係者で設立が星製業株式會利의特約店大會가過日丸의內工業見が完成の第一會主義로하고、管利事業平社會奉仕의併行會目的のの中立信用室子サ州の合いい、管利事業平社會奉仕의併行會目的のの 目治の精神で

一宗神汉朗む小計の小政 石宗のおとびると

次도도름니다

の次の助人의自治的本能의包の

活上のダ지現露되い今日の時人

의日本國民으로分의生活을危險

명잇소

次の十一星襲斃會社의

透けら一大度以合き出いらら

ジゼ星製薬會加 二人生의 砂壌の

倫理的大運動

島民なの中

コ信

が **叫加並次の偉大並效果即偉大並**

小法律을안のは囚約ガ보면の兄

置かり比上所謂梵菜上の現露日

活の資か上所以の円

此表彰式

消足が다信から

脚線がけ」から自治院並國家生

吟自己喜欢見が四日治のム外로 お 日 足 い 上 の 下 人 の 楽 浴 の 濁 お

中間選当へ即の語の足大が四級

足が叶から、一十二親切第一

おうかえげ

可可的数の足がな

資本

合合量はながれ些

常の努力可能より衷心の足及出 **七全時此列区から倫理方面列非**

展一氏 June 14 英语传写时间 14 大学 14 大

番印風影響會脈印表影可趣旨

おといるハト

設置目体が対写らい의가な以出 管重界がプロ原因の動から其實

倫理的大運動

田配會事業上可現露牙田岡家生

刑法す場が刀。也と小引命行召中一方所命忘却が男子なり事論已生

子 爵

就から

(中如から一一館が此書自 44日の努力한中口は4 で多年間努力が気谷り ころ人以保育がこかり (1) 関山 (1) 中式 さいかい **스小豆訓練が円にむ多** け 오科 共本能 音競揮

> 対心巨長行みのアーサリ根本競 三世可204日5人間味景抛集

ロ い 引 信 が と 自 治 宗 の 第 一 義 引

南お BC/coJ 再實 三生競 お ラ i 山 i **利한中
면過
言
型
ス
모
回
国
不
安
の**

自治精神の所謂事業・首倫理化が

임니다

費がや一言当門三不松口が一出

本領第入條引「神心獸體」中心可

業 の 足次 の 외 叶

不 必

算も

功

约人格留与叶 **風羽은子司自治宗信徒** 配의本領が明確が記載

民自治的理解民労立省時に基づ 하는것은期히더러운일이나참이 の西が超ら日中四枚の国際悪會 『남에게걱정을짓치지말일』이라 容易が川行当个の台口中

> 園湖や幸福 台南逃り不能がら 路 **ヒ方面の破達対かりお면害人의**

神心潤體に人

神聖也意味意包含む次の足け、

叶現代의人士中往往成功記みが 立星氏

의努力

砂結果

豆は

ごもり

如此可変展別名及の何毫不明み

此の依めい対合の民健全が思想

**召他人

皇

に

か

不

ガ

切

に

大

の

の** 君도稔知がといいむ此時と即他 人의心外量がいいに専写明なが 利

와倫理

하게되오

会 持 が 円、

優秀过艦闘言完全す

ヒ가能可自己의努力。言節的도の

好機會

島得

ヨ

お

上傾

向

の

い

合

星製薬會社의本領の三、星君の

いつ倫理的方面心所謂答案上で と守以 呉 か と 次 の 男 人 円 、 經濟 のみめの圧在意次的山中、明当 な圓滿が幸属。量増進刑が三根源 自治의倫理的愛達の라는次のア

考慮是及が中神心歐體의意義言 用의言の人と書の上弦を一段의

星氏の四萬圓の五千萬圓の呂事 **引は口暗中の対運動ないい**

山共可協力がといのの対対と無 ム스宝寶牌州行の努力から路君

む可近來可經濟 七次第三倫理化 **に、是等可型の回顧す不能なみ** 或り營業ゴ利益・宣學官で関や田 如司生費国時代三只发三叶然 로다 の形の無用のむず中生像からか の與なら切留なの一言言なせ次 漢揮が円生むのグ言實践むけむ の對から本日의功德。宣社會民衆

円깃무게생각함이다

作 天命 号

三から努力をけたなる三子の深り

円國家三復活公司に及合目的の

를

하

의營利的「かい中立予に信頼が **いり引、其努力을마음대로自己** 其時可に十七共成功
島脱賀対
か

近近可一億圓の되びれる然のけ

功의努 東京府

知事 佐美勝

力がと事도人生の意宜が可当り 功二次是巴아니라고도生覺할수 の水라に又外以ユ事業合けおに の以我輩人生の로서七自己の記 人生の尊重ののロシルと決立成 即人の日本義言いおら努

> か는次이아니요 大抵事業obj 近星氏 り事業 り 星氏 が 大元自 記

圓分パヨノの幾多의興難辛苦도 四百圓이五千萬 慮がなる手の第四의敬昭が一所 已一人の豆気行みと次のかり円 以の爲ハけ 衆人の京労行むいと事に恒常者

的成 **○**功 로 을 ! 世

次の即出ル星一氏의勢力の野か **中屋一氏와如前努力が四字可國** 中非常の敬意会表が上第一5月 體의隆縣シ朋芳觀火引け かりからかり国会出版がのコピ おから可言の屋一氏の八州の八 次の質定高份が次で円つ點で對 第二の 足氏の努力の決決議 から二子に非常可敬服が、上出り 究の依めや出来が只いめと可能 滅法界의努力の아リコ科學的研 近星氏列努力乌科學的努力登史 力盲 은目 失的

一声完成刑当是いつみか

中古登此量了解刑がい

の変成がこからいい

八의協力。宣完对宣令二點

4.晋人共同生活의館率 急増進む 学嗣의族泉の三叶』の次合 コ引け世上の上誘怒のパフ 自治七人類의本能の分裂が 語君은既対黥知当から民

氏刀耳亞死生會同處當만한心志 **並抱資か**の会言自露み上
に足一 展一氏岩質学人員含包が岩偉大

ヨ科的リロトー星一氏를努力의 人の中立生魔がら、約十七年前 四百圓이라七金錢으豆喜悦於三

生質がヒサタ 其努力の平気は叶丘高街が叶コ **中部
上次
の
計
当
个
以
中** 次の社會与信め立國家言爲から

大貢獻 田宗

所謂権利養食がい自治量总が円 のいか日지観解才施多が円、現

養粉養食が与を中、の母母の以

と自治量不畅が叶コ主張がモス 二号

・
取

が

・
現

・
の

で

・
は

・
の

・
は

・
の

・
は

・
の

・
は

・
の

・
は

・
の

・
は

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・
の

・

外도現代式의母活動に無妨하い

即の次の文明生活の中立生配み

一人皆の多數是叶

하円、近米以法対論のJ次第三倫

悪化ゼロと時代が到来がみとい

協奏動仏が一般思想の防遏 丘色大社後側屋街から山りの **验的次公로吹出바요,期早日國** 人間의 思想上 四三大 吉 健康の疑心は

リモ本日星製菓食能力世界の名

切第一主義의心の豆刈、特約店 川根의学延二不当州岩宮が中親 **・ トーの精神的의展金國民의一人 으로灯、沿っ三感動が生眠がモ** 経済者が世人の對めたり見け

하야주기항을바라는바외다 接がい口号口号精神的四號論投 的の豆防止が기丘決定難事プピ 可親切叫微笑豆灯思思想会根本 箭也叶特約店路君ol、 親切,叫做笑豆为民族可 항상

以け 3 生飲 み 2 二 勢力 o 日 か と 0

から協力一致5.実事の常益以足的の本領の第三『自治精神の基

見かとりのヨアスの點のツイコ 生魔がリロトラ其中のかけ言述

事業の今日の日の五千萬間の事

かとびら人間の分口早留念むい **・ 放放の成功の一次になっている。** 口台口中、二巴利巴成功可己點 **いこ大體로成功の라不成功の라 いけにの成功の決記日本만の版** 業也。最後適常也次の可深信から コ의努力が依めの経営되たの事 ら 豆 互 星 氏 의 頭 騰 豆 案 出 耳 丸 垤